

令和5年度 学校評価結果

お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果をご報告申し上げます。課題等の改善点につきましては対策を検討し、実施していきますので今後も引き続きご支援ご協力をよろしくお願いします。尚、外部評価重視の観点から保護者のみ昨年度の結果を併記してあります。

4: そう思う 3: 少し思う 2: あまり思わない 1: ほとんど思わない ↑ ↓ … 0.2ポイント以上増減

アンケート項目		児童 R5	職員 R5	保護者 R5	保護者 R4
学校生活全体	① 真砂東小の雰囲気は全体的に明るく元気な感じがする。	3.7	3.5	3.6	3.5
	② 学校生活に満足している。	3.5	3.2	3.5	3.5
	③ 学校の決まりをよく守って生活している。	3.6	3.2	3.6	3.5
	④ 何か困ったときは、安心して相談できる人がいる。	3.4	3.4	3.4	3.3
	⑤ あいさつがしっかりできる。	3.6	2.9	3.2	3.2
	⑥ 先生は子どもの話をよくきいてくれている。	3.7	3.5	3.4	3.4
	⑦ 食事の大切さを考えて給食を食べている。	3.5	3.5	3.2	3.2
授業学習	⑧ お子様は授業に集中し、話を聞いている。	3.7	3.1	3.3	3.2
	⑨ 授業の内容をだいたい理解している。	3.6	3.2	3.3	3.3
	⑩ 先生はわかりやすくするために、授業に工夫をしている。	3.7	3.2	3.5	3.4
	⑪ 宿題や課題などの提出物を出している。	3.6	3.3	3.6	3.6
	⑫ 体育の時間や業間休みに十分体を動かしている。	3.4	3.1	3.4	3.4
	⑬ 係活動(委員会・ボランティア)等に進んで取り組んでいる。	3.6	3.4	3.4	3.5
その他	⑭ 学校・学年便り等により、学校の様子がよく伝わっている。	3.5	3.6	3.4	3.4
	⑮ 学校内(教室・廊下・校庭等)の環境はきれいに整っている。	3.6	3.1	3.5	3.5
	⑯ 学校は地域(保護者等)と繋がるような活動をしている。	3.6	3.4	3.4	3.4
平均		3.59	3.28	3.42	3.40

(1) アンケート①～⑯の結果の考察

全体では、昨年度、一昨年度と同様の数値でした。

児童のアンケートでは①、⑥、⑧、⑩の自己評価が3.7でここ数年非常に高い値で推移しています。保護者の評価も上がっていることから学校経営基本方針である「明るく活気のある学校」、「わかる授業につなげる指導力の向上」が図られていると考えます。逆に⑫は自己評価が下がりました。夏場の高温で運動が制限されたことも要因の一つではありますが、運動の楽しさを教師が手本となって教えていきたいと思えます。

保護者のアンケートでは、①、③、④、⑩の項目で0.1ポイント評価があがりました。特に、①、③、⑩は保護者、児童ともに3.5以上と評価が高かったです。児童との差も小さくなっていることからお子様の学校生活が保護者におおむね評価されていると考えています。

他と比べて評価が低い⑤と⑦についてですが、⑤は依然、児童と教職員、保護者との意識の差が大きいです。児童で挨拶をする子としない子と二極化しているので個々に職員から挨拶をしていくことで意識づけを図っていききたいと思えます。⑦は児童、職員の値が昨年度よりあがりました。給食委員会による放送で栄養摂取の必要性や残菜の処理、給食室の調理の様子などについて理解を深めた成果だと考えます。保護者への周知も図っていききたいと思えます。

(2) アンケート⑩保護者のご意見・ご要望から

67件の記述回答がありました。貴重なご意見、ご要望をありがとうございました。今年度も個別の件が多かったですが、「教員の指導の仕方、準備物などの周知の是正、トイレや廊下の清掃、すぐーるでの周知の仕方について」の意見が複数ありました。他に、集団下校の仕方、オンライン児童への授業の仕方、校外学習の日程、不登校児童への対応などについての意見をいただきました。

一方で、「子供への配慮、子供たちへの体験活動、オンライン授業の対応、きめ細かい指導、すぐーるでの写真の配信など」に対する感謝のご意見も数多くいただきました。

すぐに改善できないご意見、ご要望もありますが、ご指摘いただいた点を謙虚に受け止め、ご意見を活力にしながら、できることは改善していき、「子どもが来ることが楽しみな学校」「満足して下校できる学校」をめざして頑張っていきたいと思えます。

学校側で改善、対応していくもの(今年度対応済を含む)をいくつか紹介します。

教員の指導の仕方については毎年ご指摘されています。学習指導では、わかる授業を推進するため、児童の実態を適切に把握し、授業の工夫をしていきます。生活指導は、特に個別指導をする際に周囲への配慮を考慮した言動をとるように教員に再度周知するとともに、該当する教員には改善を促し、学校組織全体で指導スキルの向上を図っていきます。

持ち物については学年一緒の場合は、クラス間に差が生じないように学年で統一していきます。また、あらかじめ計画しているものは、なるべく早めに保護者へ周知します。

本校は、児童数に対して流しやトイレの数が少ないので1日1回での清掃でも汚れる場合があります。スクールサポートスタッフを活用して清潔さを保っていきたいと思えます。また、B棟を中心に児童用のトイレを洋式に改善していきます。

すぐーるの周知につきましても保護者へわかりやすい表現、適切な表現で発信するように努めていきます。

今後、しばらくの間、児童数が増加していきます。保護者の皆様におかれましては、施設、環境の面でご不便をおかけすることがあると思えますが、お子様の教育環境を良い状態で維持できるように努力していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。